

千早赤阪村新庁舎建設基本計画（案）に対するご意見と庁舎建設検討委員会の考え方

1. パブリックコメント実施状況

(1) 意見募集期間

平成27年2月27日（金）～平成27年3月13日（金）

(2) 意見の応募者数及び件数

○応募者数・件数 個人12名・17件／団体3・3件

○男女内訳 男性10名・女性2名

○年代内訳 30代1名・40代4名・50代3名・60代4名

(3) 提出方法

郵送	F A X	電子メール	持参	計
0	5	8	2	15

2. 意見の概要と庁舎建設検討委員会の考え方

番号	該当箇所	意見の概要	意見に対する考え方
1	P 2 5 「新庁舎の位置」「新 庁舎建設候補地の概 算事業費の試算」	<p>現行案ではRC工法3階建てがベストではないか。付随して提案すれば、国土交通省の案がより良いと思う。素晴らしい内容の案だと思う。各地の庁舎の必要のない無駄なランドマーク的な建物を参考にされないように祈る。</p> <p>提案として、今回の新庁舎建設案で一番ネックになるのが交通アクセスではないか。不便な所へ無理して移設するより30年後の我が村のランドデザインを描いて新たな発想ができないものか。以前に計画のあった中</p>	<p>新庁舎の構造など具体的な検討については、今後、本基本計画を策定した後、基本設計及び実施設計業務の中で進める予定です。ご意見のとおり新庁舎の建設候補地であるくすのきホール周辺では、交通アクセスが課題であると認識しています。そのため、村の中核となる拠点づくりや防災力の向上、財政状況などあらゆる視点を勘案しながら、ハード又はソフトの側面から課題解決できる対策が求められます。</p> <p>なお、将来の村のランドデザインなどご提案いただ</p>

番号	該当箇所	意見の概要	意見に対する考え方
		<p>学校の下からくすのきホールまでの道路計画を生かし旧富田林高校跡地周辺の大開発を念頭に、桐山地区に大規模なシビックシティを構築されるのはいかがか。小学校の統廃合は待ったなしで、小中の一貫校、新庁舎、村営住宅、商業施設を含めた複合施設、幼稚園と保育所をひとつにした子供園、災害時の避難所やあらゆる施設をコンパクトにまとめた他の自治体が羨むような素晴らしい空間を作ってみてはどうか。千早赤阪村の村民であったのが誇りと思えるような再開発を願っている。</p>	<p>いたご意見について、今後、過疎対策や地方創生に向けた取り組みが本格化する中、むらづくりや地域の活性化の拠点づくりが重要で、新庁舎建設候補地予定であるくすのきホール周辺を中心とした新たなむらづくりの検討を期待します。</p>
2	P 2 2 「(2) 新庁舎建設候補地の比較・検討」	<p>新庁舎建設候補地のくすのきホール周辺ですが、どこか明確に示されていない。水分269番地はくすのきホールの地番です。ここに建て替えるのはくすのきホールをつぶすことになり、大変無駄なことです。</p> <p>ここで比較検討されている項目では、現庁舎の場所の方が良いと思うが結論が異なっている。理解できない。</p>	<p>新庁舎建設候補地については、くすのきホール周辺が望ましいと考えており、その理由として村有地を含み十分な用地の確保が容易であること、村の中心部に位置し歴史・観光資源などが集積していることから今後のむらづくりの拠点として適地と思われること、土砂災害危険区域外など防災面で防災機能が果たせる環境にあることなどから、総合的に勘案した結果、くすのきホール周辺が望ましいと考えます。</p> <p>よって、本基本計画（案）の内容を見直す予定はありません。</p>
3	P 2 5 「新庁舎建設候補地の概算事業費の試算」	<p>同じ構造で同じ面積なのにくすのきホール周辺が安くなっている。解体工事費はくすのきホール周辺となっても必要なものである。現庁舎だけに積算されるのはおかしい。P 2 9に記載の道路整備の必要性にある費用は計上されていない。</p>	<p>2つの建設候補地の概算事業費の試算の比較について、ここでの試算は国基準を適用した場合の目安であり、立地条件などが異なるため、施工手法（基礎杭施工経費など）や仮設庁舎建設などの経費の相殺により差異が生じています。また、くすのきホール周辺においては</p>

番号	該当箇所	意見の概要	意見に対する考え方
			<p>交通アクセスが課題であり、道路整備や巡回バスの運行などあらゆる対策を検討する必要があると考えます。</p> <p>今後、本基本計画が決定された後、基本設計の検討において、具体的な交通アクセス対策について検討すべきと考えます。</p> <p>よって、本基本計画（案）の内容を見直す予定はありません。</p>
4	P 2 6 「新庁舎建設候補地の考察」	候補地の選定理由に最大の弱点と思われるアクセスの悪さが書かれていない。また用地の全面買収やアクセス道路など必要経費を計上せず、都合の良い理由で結論付けている。この資料を見ても現庁舎の方が有利と思われるので、位置は現庁舎が望ましいのではないかと。駐車場等は周辺地を駐車場用地として買収し整備すれば良い。	<p>新庁舎建設候補地については、くすのきホール周辺が望ましいと考えており、その理由として村有地を含み十分な用地の確保が容易であること、村の中心部に位置し歴史・観光資源などが集積していることから今後のむらづくりの拠点として適地と思われること、土砂災害危険区域外など防災面で防災機能が果たせる環境にあることなどから、総合的に勘案した結果、くすのきホール周辺が望ましいと考えます。</p> <p>よって、本基本計画（案）の内容を見直す予定はありません。</p>
5	全般	要望として、現庁舎の位置に新庁舎を建設し、1階を吹き抜けにして新交通システムのバスターミナルにする。現在の森屋までの金剛バスを役場前まで延伸する。既存の路線と新交通システムの連携をよくする。	いただいたご要望は、基本設計の具体的な検討の中で参考にさせていただきます。

番号	該当箇所	意見の概要	意見に対する考え方
6	P 6～13 「新庁舎建設の必要性等」	30年後、千早赤阪村は、約人口3千人の老人の多い元気な明るい一冊の絵本のような村であってほしい。基本的にはバカでかい建物はいらぬ、建てない。くすのきホール及び保健センターの空き部屋や会議室を最大限利用する。現庁舎は解体し、駐車場にして古民家を移築し村長室とゲストルームにする。子供が減り、小学校も中学校もなくなり、給食センターもいらなくなる。その建物も余ってくる。ますます役場機能が分散化するが、慣れれば問題ない。新庁舎建設に反対する。	<p>新庁舎建設の必要性について、現庁舎は建築後、半世紀を経過するなど耐用年数も超え、コンクリートの強度もなく耐震補強できない状況です。また、役場機能も分散していることから、住民にとって不便な状況にあります。財政面においても老朽化による維持管理経費が村の財政を圧迫することも考えられます。また、今後高い確率で発生が予測される南海トラフ地震など東日本大震災を教訓に、減災の観点からも防災拠点として機能の強化も求められます。</p> <p>このように新庁舎の建設は、災害対策、今後のむらづくりやあらゆる行政需要などに対応できる中核機能施設として整備する必要があると考えます。</p> <p>よって、本基本計画（案）の内容を見直す予定はありません。</p>
7	全般	今後において、人口増加はまだまだ減少の途中であると考えた時、無駄な空間は控え、維持管理費のかからない頑丈な建物に、過疎対策事業債を活用とあるが、元利償還は後継者に負担ではないか。	<p>新庁舎建設には、多額の費用が必要となります。村の財政状況を十分勘案し、過疎対策事業債を効率的に活用するなど財源確保に努めることが必要と考えます。また、庁舎建設にあたっては、過剰な投資とならないよう可能な限り無駄をはぶき、また、長期にわたり維持管理が必要となるため、効率的な管理運営ができるよう工夫することが必要と考えます。</p> <p>なお、過疎対策事業債の活用は、一定、国からの財源措置など有利な起債といわれているものの借金には変わりはなく、新庁舎建設は、基金（積立金）の活用など</p>

番号	該当箇所	意見の概要	意見に対する考え方
			<p>バランスのとれた財政計画のもと進めるべきであると考えます。</p>
8	<p>P 8 「新庁舎建設の方向性」「むら」の安全・安心を守る庁舎</p>	<p>村の立地から考えて津波等の災害は起こりにくいので、地震や台風による山腹崩壊や土砂崩れなどの災害を中心に考えて、土砂の除去や道路の復旧などができる機能を重視する。</p> <p>建設予定地の状況から考えて地震などによる火災の類焼の危険は低いので、庁舎自体からの出火の対策に重点をおく。</p> <p>火山の噴火や原子力事故による火山灰や放射性物質に対する防護も庁舎の一部には必要である。</p> <p>食料や水などの物資の備蓄は地域性から考えて過剰な備えは必要がない。道路の復旧などを重視すべきである。</p> <p>村は金剛山の固い地盤の上にあるので、平野部が大規模な災害に見舞われた時、庁舎が国や府の機関の代替ができればよい。ただし、この資金は国や府が負担すべきだ。</p>	<p>新庁舎の基本理念の一つに「“むら”の安全・安心を守る庁舎」を掲げており、多様化する災害に対して的確に対応できる基本機能の確保や災害復旧などの防災活動も含めた防災拠点機能の確保を盛り込んでいます。</p> <p>ご意見にある、庁舎の出火対策や火山灰などの防護対策など具体的な機能については、基本設計の具体的な検討の中で参考にさせていただきます。</p> <p>また、土砂の除去や道路復旧など災害復旧については、千早赤阪村地域防災計画を基本に対応すべきと考えます。</p> <p>よって、本基本計画（案）の内容を見直す予定はありません。</p>
9	<p>P 9 「新庁舎建設の方向性」「むら」の新しい時代に対応する庁舎」</p>	<p>産業振興や住環境の整備などが進んで人口の流入があっても現在よりは人口が減るとされる。また、情報機器がさらに発展した情報社会が想定される。</p> <p>これに対応してコンパクトで村の職員が運用でき、新しい変化に対応できる汎用性のある庁舎にすべきである。</p>	<p>新庁舎の基本理念の一つに「“むら”の新しい時代に対応する庁舎」を掲げており、行政ニーズの多様化や情報化の飛躍的な進展を視野に将来の変化に柔軟に対応できる庁舎をめざすことを盛り込んでいます。</p> <p>いただいたご要望は、基本設計の具体的な検討や効率的な行政運営の中で参考にさせていただきます。</p>

番号	該当箇所	意見の概要	意見に対する考え方
			<p>よって、本基本計画（案）の内容を見直す予定はありません。</p>
10	<p>P10 「新庁舎建設の方向性」「むら」の住民にやさしい開かれた元気な庁舎」</p>	<p>住民が直接訪問して交流できる最低限のスペースは確保しつつ、直接訪問しなくても住民が交流できる情報社会に対応した機能を持つ庁舎にすべきである。 議会もネットワークを利用した傍聴や議事録公開などの情報発信ができる機能を持つべきである。</p>	<p>新庁舎の基本理念の一つに「“むら”の住民にやさしい開かれた元気な庁舎」を掲げており、村民活動の発信・交流拠点として交流などのスペースの確保、また、村の総合的な情報発信拠点として、議会情報などあらゆる情報が検索できる機能について盛り込んでいます。 議会情報のネットワーク化については、効率的な行政運営の中で参考にさせていただきます。 よって、本基本計画（案）の内容を見直す予定はありません。</p>
11	<p>P11 「新庁舎建設の方向性」「むら」の景観をリードする庁舎」</p>	<p>建設予定地は、楠公誕生地や楠木城や建水分神社などのある歴史的地域の中心にあるので、庁舎自身が観光資源となり、平成時代に建設された歴史的建造物となり、「一冊の絵本のような村」という村民による自立的観光を目指す村の拠点となるような木造庁舎（木造部分が80%以上）にしていきたい。 木造庁舎を建設することにより、地元産材（大阪かわち材）利用を促進し、庁舎を中心に道の駅や農産物直販所を新たに木造で建設し、並行して農業や林業や観光や自然エネルギーの創出のための道路などの基盤整備を行い、村の経済的な基盤の確立を目指してほしい。</p>	<p>新庁舎の基本理念の一つに「“むら”の景観をリードする庁舎」を掲げており、本村の歴史・風土、自然景観を活かした千早赤阪村らしい庁舎をめざすことを盛り込んでいます。 新庁舎の構造などについては、基本設計の検討の中で具体的に決定することになり、いただいたご意見を参考にさせていただきます。 今後、過疎対策や地方創生に向けた取り組みが本格化する中、むらづくりや地域の活性化の拠点づくりが重要で、新庁舎建設候補地予定であるくすのきホール周辺を中心とした新たなむらづくりの検討を期待します。</p>

番号	該当箇所	意見の概要	意見に対する考え方
1 2	提案「地域木材を活用した木造庁舎の建設を」	<p>地元河内材を使った木造建築を提案したい。八幡の教会建物を一度ご覧になって頂きたい。軒の教会と呼ばれるこの建物もそれが印象強いものであるのも木を多用した建築であるがゆえ。それを地元の人だけでなく他府県の人たちも呼び寄せるのは木に込めた希望が感じられるものになっているからだろうと思う。</p> <p>千早赤阪村のキャッチフレーズは「絵本のような村」である。鉛筆が何本か立ったようなその看板は訪れる人のところに触れるものがある。では、その心をどこに導くか。千早は林業の村、それを大事に守り育て、工夫しながら暮らしている、住みよい場所と感じてもらいたいのではないか。</p> <p>人口流出の理由は交通の便ではない、ここは、暮らすに値するものがあると人のところに訴えることが村の人口問題に大切なところではないだろうか。新庁舎が、コンクリートで固められた近代的な建物でなく、地元材の長所が最大限に活かされたものになるならば、こんな宣伝の好機はないのではないだろうか。</p> <p>木造を強く希望する。</p> <p>庁舎は木造が望ましいと考える。その材料となる木材は、千早赤阪村産の木材が良い。</p> <p>杉やヒノキが豊富にある千早赤阪村の誇りになるような素晴らしい木造庁舎を期待する。</p>	<p>新庁舎の基本理念の一つに「“むら”の景観をリードする庁舎」を掲げており、本村の歴史・風土、自然景観を活かした千早赤阪村らしい庁舎をめざすことを盛り込んでいます。</p> <p>また、その方向性の一つに村の風土や空間要素を現代の先進的な技術と村の地元産業の一つである林業などを活かした材料で再構成し、風土と現代の調和をめざすこととしています。</p> <p>新庁舎の構造などについては、基本設計の検討の中で具体的に決定することになり、いただいたご意見を参考にさせていただきます。</p>

番号	該当箇所	意見の概要	意見に対する考え方
		<p>山里の景観にそぐわない鉄骨・コンクリートの建物はやめてほしい。外見だけでも木造で、できることから内部も木造をふんだんに使ってほしい。</p> <p>大阪の中でも特に森林資源に恵まれた自治体であり、それに携わる村民も多くいる。同じ税収を投じて新庁舎を建設するのであれば、地域活性化の観点からも、また大阪で唯一の村である自治体の特色を出す上でも地域木材を使用した大規模木造建築にするのが良いと考える。そこで働く職員や来訪者にとっても木をふんだんに使った木造建築は、RCや鉄骨造の建物にはない温かみや人に近い親近感を覚えるととても良い庁舎になるものと思う。</p> <p>是非とも新庁舎建築に際しては木造建築を期待する。</p> <p>庁舎建て替えに賛成。役場を訪問するたびに老朽化が目につく。庁舎に入っても暗い感じがして、良い印象を受けない。建て替えするなら、地元木材を利用した木造建築の方が良いと思う。</p> <p>村の庁舎が地元地域材を利用することにより、地元地域の木のぬくもりを感じられる庁舎になるのではと考える。また地元地域材のPRの場、林業の活性化に繋がるのではと思う。村は古くから農林業の伝統があると思う。その観点からも、林業という職が薄れていく中で、村からのPRも兼ね、地元地域材を肌で感じれる庁舎に生まれ変わることを希望する。</p>	

番号	該当箇所	意見の概要	意見に対する考え方
		<p>村のほとんどが山に囲まれていて資源としての杉やヒノキが大量に蓄積しているこの村の役場は木造以外考えられないと思う。</p> <p>木造のほうがRCよりも費用が掛かるようだが、木造にすることによって村民または村内の事業者にも材料や労働力の面で還元できることが多いのではないかと。</p> <p>できることなら木造平屋の庁舎を希望する。</p> <p>千早赤阪村には望んでも手に入らない豊かな森林資源と全国に冠たる歴史資源がある。一方で、千早赤阪村の課題としては、「過疎化」「高齢化」が挙げられる。過疎化対策には、豊かな森林資源を利用した林業の活性が欠かせない。村全体が森林資源の利用を意識するために、村の顔である庁舎を木造で建設し、林業を中心とする地域活性化の道を示すことである。</p> <p>一方、庁舎を斬新な計画、設計により地域の材を活用して建設することにより庁舎そのものが立派な観光資源となり得るのではないかと。例えば、優しいデザインによる大型の木造建築である大阪木材仲買会館なども1万人近い日本全国及び欧米、アジアからの見学者が訪れランドマークとして定着している。</p> <p>木材利用による活性化の提案は、次のとおりである。</p> <p>①過疎地域となり、急速な人口減少の中で、地場産業の活性化となる地域の特長を活かした観光資源になり得るのではないかと。</p>	

番号	該当箇所	意見の概要	意見に対する考え方
		<p>②木材振興として、林野庁の補助予算の活用が可能なら財源を確保すべきである。</p> <p>③持続的な林業活性化のため、千早赤阪村材の板材を主とする製材品を利用することで、新しい林業のビジネスモデルのショールームとして新庁舎を機能させることができるのではないかと。</p> <p>④庁舎は、災害時のネットワークのコアとなる。庁舎内に木材を備蓄し、災害時には仮設住宅のための材料を提供することができるのではないかと。</p> <p>⑤省エネ化に優れた断熱性の高い木材の利用が大きく貢献するのではないかと。</p> <p>⑥太平記のイメージを彷彿させる大型木造施設として地域のランドマークにもあり新しい観光資源として利用させることができる。</p> <p>千早赤阪村は、森林豊かな村で、人工林率も高く、河内林業地で杉・ヒノキの優良材が生産されている。またその木材の流通の施設である原木市場も設置されている。国は、国産材の利用促進を図るため、公共施設の木質化、木造化を推進している。</p> <p>よって、是非とも地域の森林の活性化を図るためにも、地産地消で地元千早赤阪村産の木材で新庁舎を建てていただきたくことを希望する。</p>	

※類似意見に対する考えは、一括でまとめていますのでご了承ください。